

日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2013.11.14 No.134

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11
TEL 090-9973-0941
ホームページ
http://yamadakohei.jp

11月14日～30日まで区民アンケートを実施 区立施設再編整備計画（素案）修正案が示される

大きな変更点は無く 区民サービス大幅削減に

十一月十四日より、杉並区立施設再編整備計画（第一期）第一次実施プランの（素案）が示されました。これは、この間、示された（素案・中間のまとめ）を一部修正し、より具体的な内容を盛り込んだものです。また、使用料等の見直し（素案）も一部修正が加えられました。両素案の詳細は十四日より、杉並区ホームページに掲載予定です。二十一日付の「広報すぎなみ」でもご覧になれます。

今回の修正素案は、九・十月に行なわれた議会での意見を受けて修正が行なわれました。発表の時期や住民説明会の日程が二転三転しましたが、大きな変更点は無く、区民サービスの大幅削減には変わりありません。

区民アンケートにご意見をお寄せ下さい

今回の両計画の大きな問題点は、現場の職員や利用者の声を反映させていないことです。

緊急に区民にお伝えするためチラシを作成し、ポストインしました。多くの方からお問合せを受けています。



議会に提案されて、初めて状況を知ったという職員（全面廃止される児童館施設の館長など）も多く、区長のトップダウンで示された計画と言っても過言ではありません。

区立施設再編整備計画(素案)ってなに?

緊急学習会&意見交換会

地域のみなさんから、多くの問い合わせを受けています。「計画の中身」をお伝えする学習会の第三弾を行ないます。お気軽にお越しください。

第三回

- ◇日時 12月7日(土) 10:00~12:00
- ◇場所 八成区民集会所 第二集会室 (井草1丁目3番2号)
- ◇話し 日本共産党杉並区議会議員 社会福祉士 山田耕平

お問い合わせ (山田耕平)

連絡先 090-9973-0941
TEL・FAX 03-6765-4000
アドレス k-yamada@suginami-kugikai.jp

現場の声を聞き取ることなく、極めて問題のある計画を推進することは許されません。十一月十四日から開始される区民アンケートに、みなさんのご意見をお寄せください。区民アンケートの詳細は、杉並区ホームページに掲載されます。

説明会のお知らせ

施設再編整備計画(素案) 使用料等の見直し(素案)

第1回	日時 平成25年11月23日(土) 午後2時 場所 杉並区役所(阿佐谷南1-15-1) 定員 100名
第2回	日時 平成25年11月26日(火) 午後7時 場所 井草地域区民センター(下井草5-7-22) 定員 70名
第3回	日時 平成25年11月27日(水) 午後7時 場所 セシオン杉並(梅里1-22-32) 定員 120名
第4回	日時 平成25年11月28日(木) 午後7時 場所 高井戸地域区民センター(高井戸東3-7-5) 定員 70名

先着順・直接会場にお越し下さい。
※各回とも同じ内容です。
杉並区政策経営部企画課施設再編・整備担当、財政課
〒168-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
TEL 03-3312-2111(代表)

杉並区が主催する住民説明です。ぜひ、ご参加ください。

高齢者が行き場を失う…広がる不安の声

2013年第二回介護保険運営協議会
(10月25日) 議事録の要旨

委員

ゆうゆう館に関わっていますけど、さっき、夜間の利用率が低いと言っていました。これは当たり前前で、高齢者は夜間出られないんだから。そういうことも含めて検討するべきではないでしょうか。

委員

ケア24方南などではウォーキングの会などの取り組みをしており、その後、参加者を募り、グループ等を作っています。

ゆうゆう館を利用して活動を行ない、グループを作っている方もいます。ゆうゆう館が無くなってしまえば、そのような活動の場が無くなっていくということにもなる。高齢者の方が「ゆうゆう館が少なくなっていくから、これから行く場所をどうしよう」と言っている方もいます。夜の利用については、他の委員が言った通り少なくて当たり前です。20時頃に高齢者が出歩いていたら逆に危ないです。

介護保険運協でも懸念の声
ゆうゆう館の転用方針
区立施設再編整備計画（素案）が示され、各分野に不安の声が広がっています。特に、今回、大きな影響を受ける児童館とゆうゆう館では関係者に大きな衝撃が広がりました。児童館に関わる保護者でつくる「杉並の児童館存続を願う会」は一〇〇〇筆を超える署名を区宛てに提出。様々な要望も寄せられています。高齢者の活動の拠点を担っているゆうゆう館の転用方針についても、多くの関係者から意見が寄せられています。その一部を紹介いたします。

職員の声にも食い違いが…

保健福祉委員会（9月17日）議事録の要旨

先に行なわれた保健福祉委員会の質疑で、施設再編整備計画に関わる質疑を行ないました。

「地域包括ケアの観点（高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるように各種基盤整備をする）からすると高齢者が集える場、区民のサークル活動などが行なえる拠点等はしっかりと維持されるべき」との質問に対し、担当職員は、

高齢者施策課長

高齢者の方の社会参加の機会等は大変重要なものであると考えておりますし、地域包括ケアの担い手として、大変重要と考えております。

そういった意味で、長寿応援ポイント事業のような社会参加をする機会作り、それから、ゆうゆう館などの公の施設による平日昼間の活動拠点については、確保していくことが必要だと考えております。

この課長の答弁を、副区長が直ちに訂正…

副区長

施設再編整備計画に関してのお尋ねがありましたが、今の所管課長の答弁を一部訂正させていただきます。

様々な考え方がありまして、決して、高齢者の方々のゆうゆう館ということを今の時点で全面的に否定しているものではありませんが、施設再編整備計画の関連としてのご質問としては、今の答弁は不適切だということがありましたので、これは訂正させていただきます。

議会という公の場で、職員の意見が食い違う状況が発生しています。

山田耕平地域後援会 秋のバス旅行 ご参加ありがとうございました!

毎年恒例、秋のバス旅行は大勢のみなさんにご参加いただきました。天候にも恵まれ、秋晴れの鬼怒川の紅葉めぐりを楽しむことができました。

来年も、みなさんのご参加をお待ちしております。

鬼怒川龍王峡にて
参加者のみなさんと
記念撮影



育メン日誌

りんご狩りに大興奮 バス旅行の一コマ

バス旅行では、りんご狩りも楽しみました。息子も従兄も大はしゃぎ。沢山のりんごを「もぎ続ける」ので、心配してしまいました(笑)

日頃、あまり遊びに連れ出せないのも、息子にとっても楽しい旅行になったようです。

参加者のみなさんにも、とても可愛がってもらい、ご機嫌の一日になりました。



ママへのお土産用に沢山のりんごを収穫